
平内町

在宅介護実態調査報告書

令和5年3月

青森県 平内町

目次

I	在宅介護実態調査	1
1.	調査概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査の実施について	1
(3)	有効回答件数及び回答率	1
(4)	留意点	1
2.	要介護認定データ	2
(1)	年齢	2
(2)	性別	2
(3)	二次判定結果（要介護度）	3
(4)	サービス利用の組み合わせ	3
(5)	訪問系サービスの合計利用回数	4
(6)	通所系サービスの合計利用回数	4
(7)	短期系サービスの合計利用回数	5
(8)	障害高齢者の日常生活自立度	5
(9)	認知症高齢者の日常生活自立度	6
3.	基本調査項目（A票）	7
(1)	世帯類型	7
(2)	家族等による介護の頻度	7
(3)	主な介護者の本人との関係	8
(4)	主な介護者の性別	9
(5)	主な介護者の年齢	9
(6)	主な介護者が行っている介護	10
(7)	介護のための離職の有無	11
(8)	保険外の支援・サービスの利用状況	11
(9)	在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス	12
(10)	施設等検討の状況	12
(11)	本人が抱えている傷病	13
(12)	訪問診療の利用の有無	14
(13)	介護保険サービスの利用の有無	14
(14)	介護保険サービス未利用の理由	15
4.	主な介護者様用の調査項目（B票）	16
(1)	主な介護者の勤務形態	16
(2)	主な介護者の方の働き方の調整の状況	16
(3)	就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援	18
(4)	主な介護者の就労継続の可否に係る意識	19

(5) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護	20
II 資料編	23
1. 在宅介護実態調査票	23

I 在宅介護実態調査

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までの「平内町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定するにあたり、「要介護者の在宅生活の継続」や「介護者の就労継続」に有効な、サービス提供体制の構築方針を検討することを目的として実施しました。

(2) 調査の実施について

対象者	令和4年12月1日現在、平内町内にお住まいの65歳以上の方で、要介護認定者及びその家族（施設入所者を除く）
実施期間	令和4年12月21日（水）～令和5年1月13日（金）
実施方法	郵送配布、郵送回収

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
500件	239件	239件	47.8%

(4) 留意点

在宅介護実態調査の調査報告書作成にあたっては、厚生労働省提供の「在宅介護実態調査_自動集計分析ソフト」から出力されたデータを使用しています。

分析結果を見る際の留意点は以下の通りです。

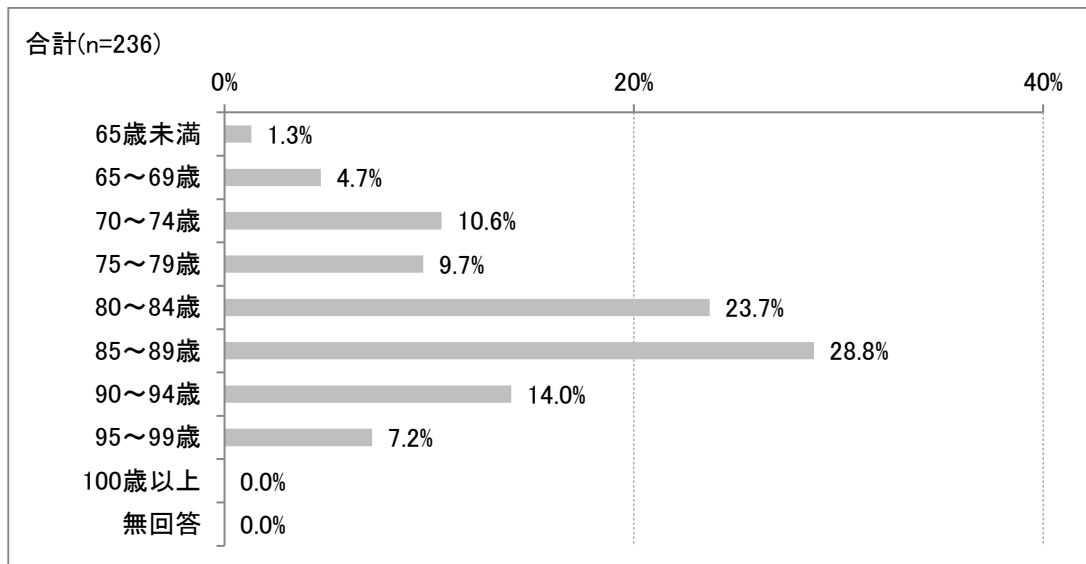
1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA（Multiple Answer =いくつでも）と記載している。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合がある。

2. 要介護認定データ

(1) 年齢

年齢について、「85～89歳」が28.8%で最も多く、次いで「80～84歳」が23.7%、「90～94歳」が14.0%となっています。

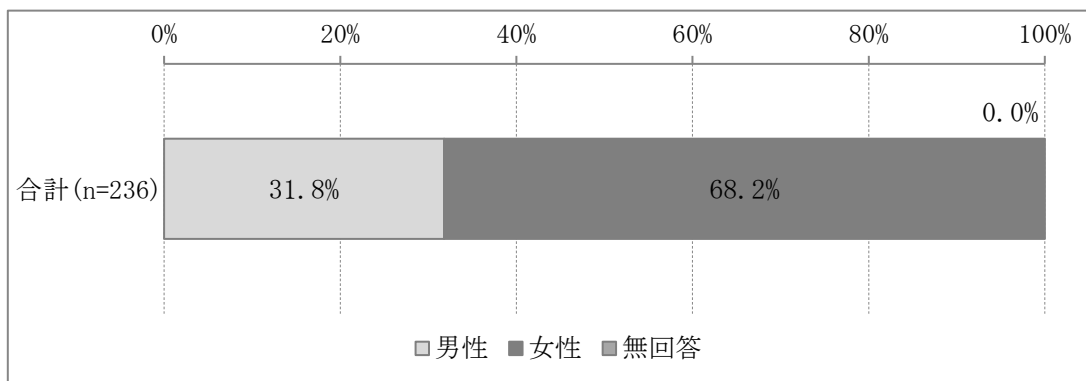
【年齢】



(2) 性別

性別について、「女性」が68.2%、「男性」が31.8%となっています。

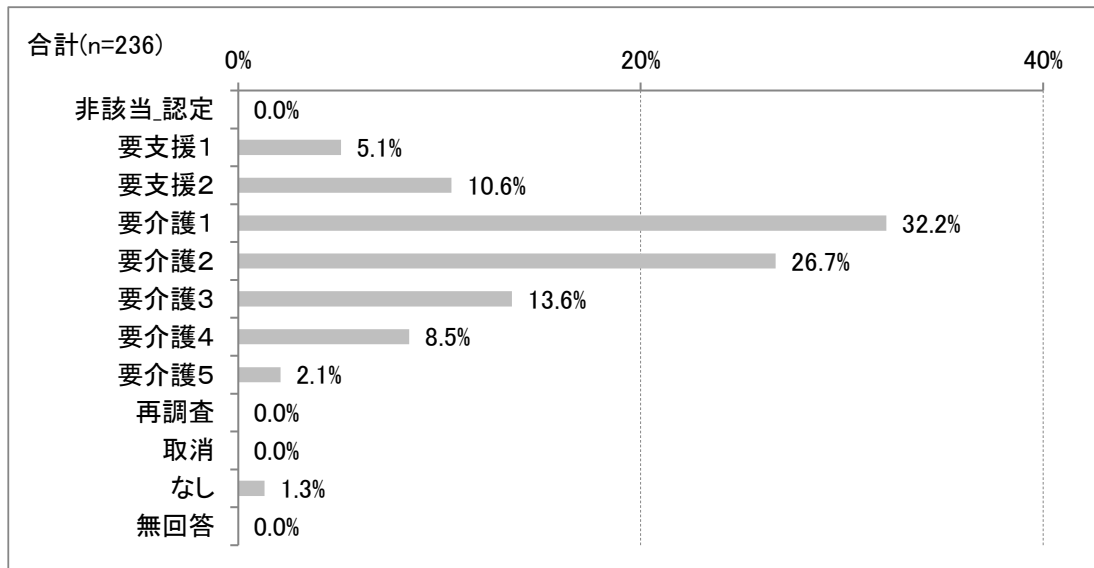
【性別】



(3) 二次判定結果（要介護度）

二次判定結果（要介護度）について、「要介護1」が32.2%で最も多く、次いで「要介護2」が26.7%、「要介護3」が13.6%となっています。

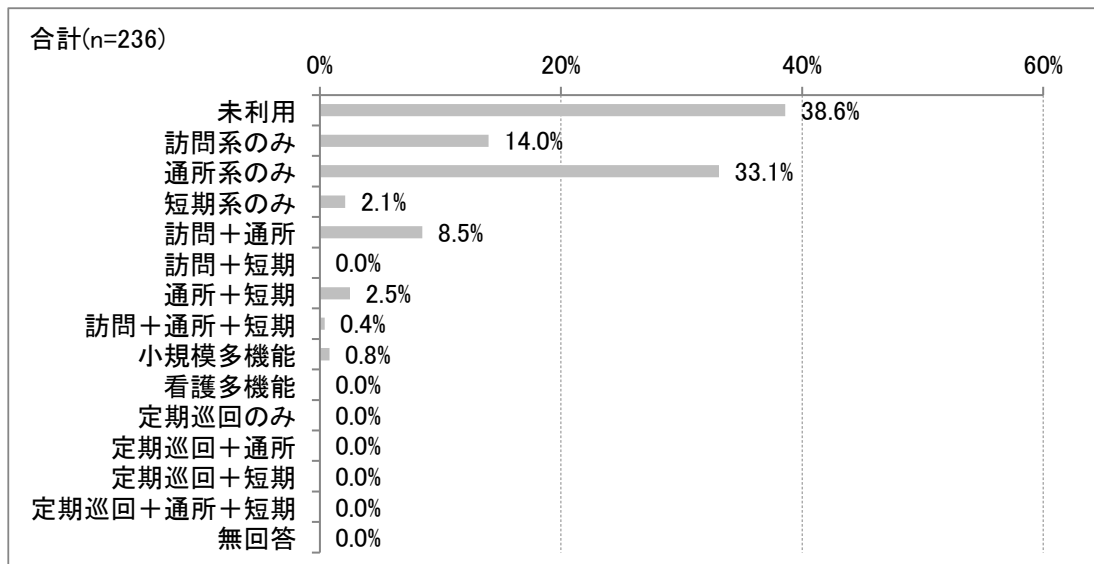
【二次判定結果（要介護度）】



(4) サービス利用の組み合わせ

サービス利用の組み合わせについて、「未利用」が38.6%で最も多く、次いで「通所系のみ」が33.1%、「訪問系のみ」が14.0%となっています。

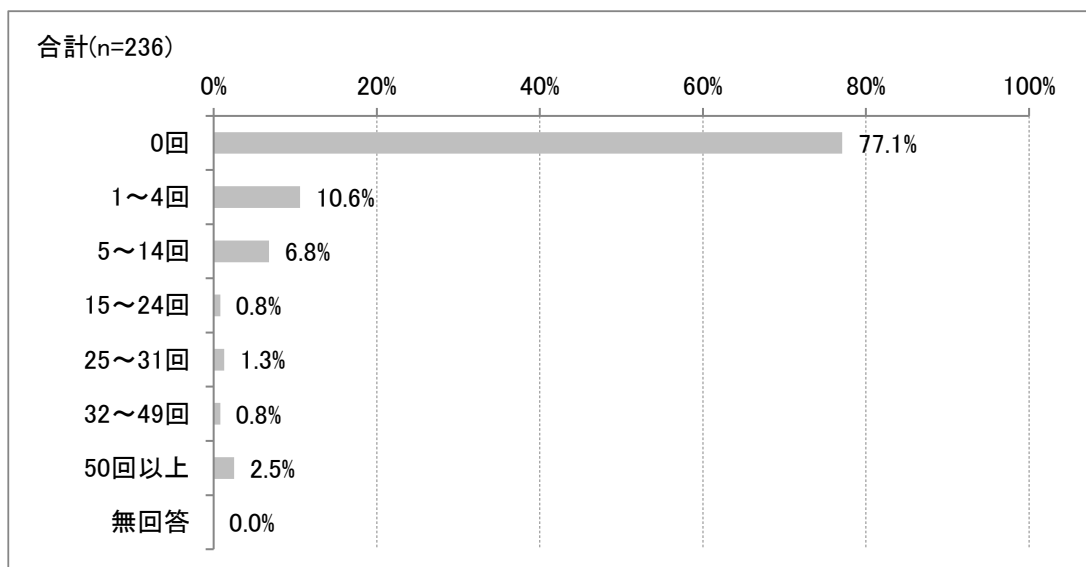
【サービス利用の組み合わせ】



(5) 訪問系サービスの合計利用回数

訪問系サービスの合計利用回数について、「0回」が77.1%で最も多く、次いで「1～4回」が10.6%、「5～14回」が6.8%となっています。

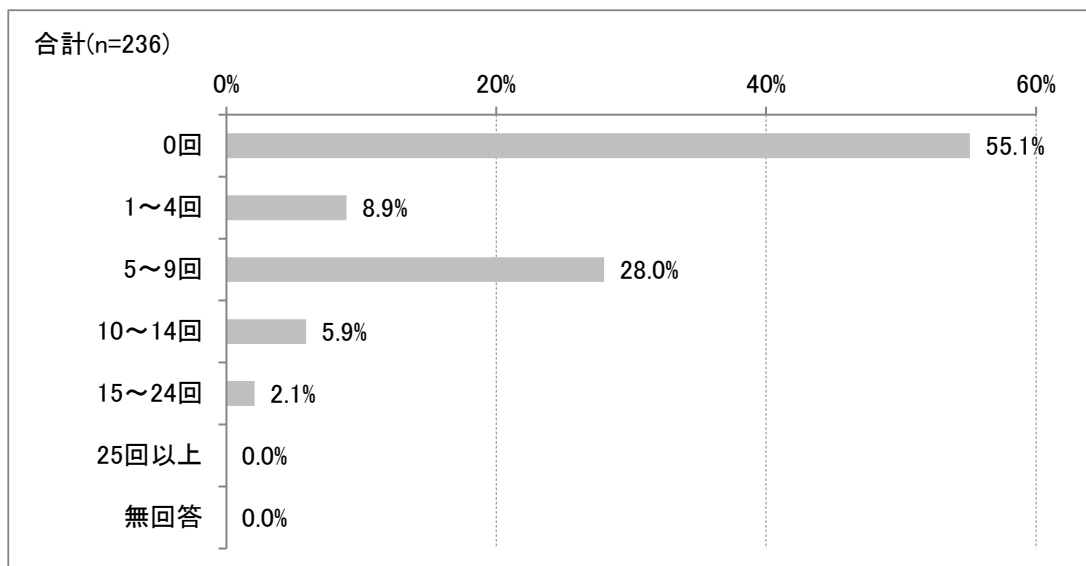
【サービスの利用回数（訪問系）】



(6) 通所系サービスの合計利用回数

通所系サービスの合計利用回数について、「0回」が55.1%で最も多く、次いで「5～9回」が28.0%、「1～4回」が8.9%となっています。

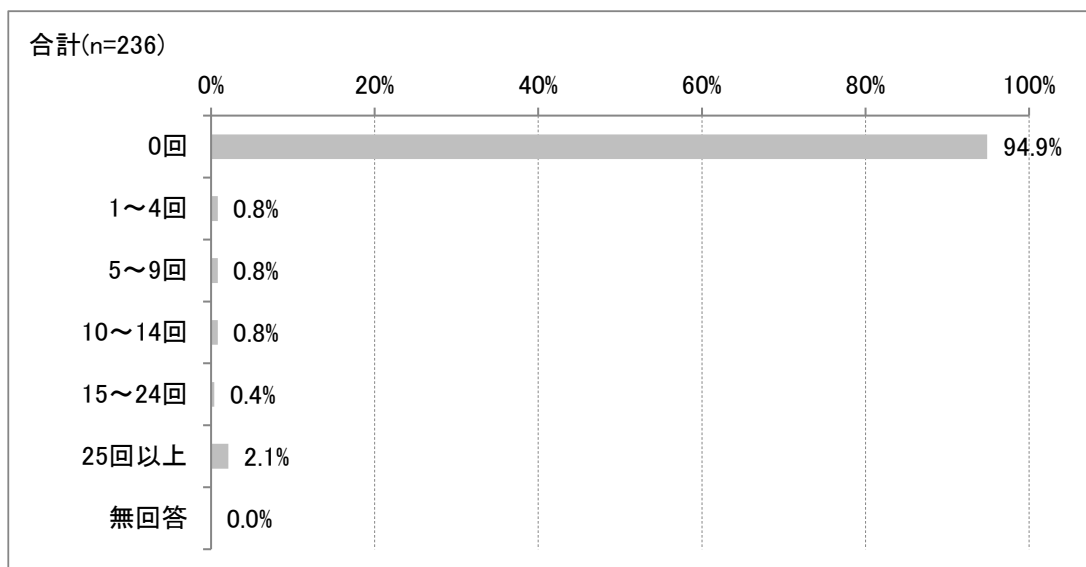
【サービスの利用回数（通所系）】



(7) 短期系サービスの合計利用回数

短期系サービスの合計利用回数について、「0回」が94.9%で最も多く、次いで「25回以上」が2.1%となっています。

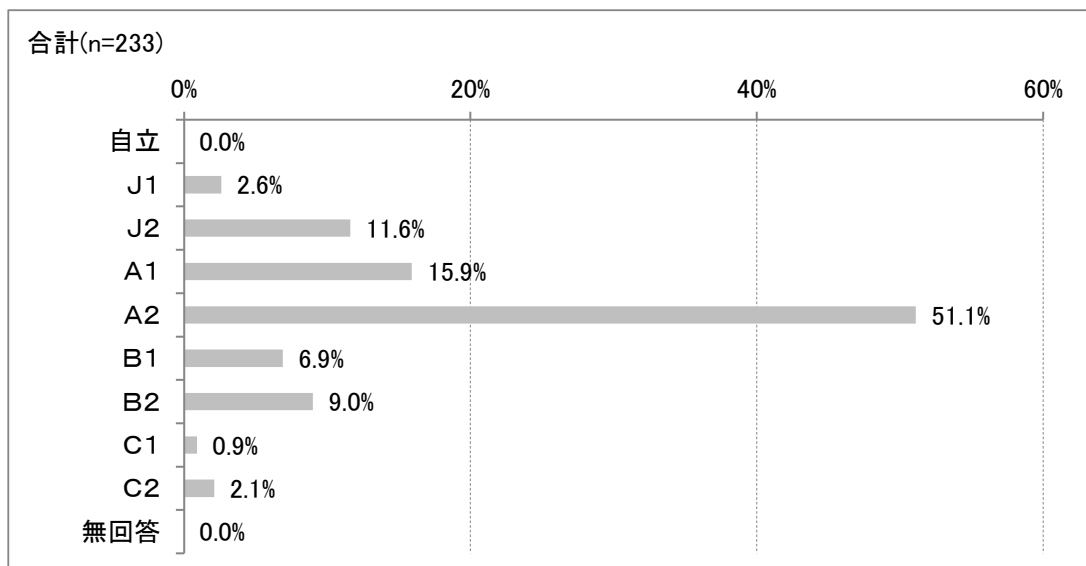
【サービスの利用回数（短期系）】



(8) 障害高齢者の日常生活自立度

障害高齢者の日常生活自立度について、「A2」が51.1%で最も多く、次いで「A1」が15.9%、「J2」が11.6%となっています。

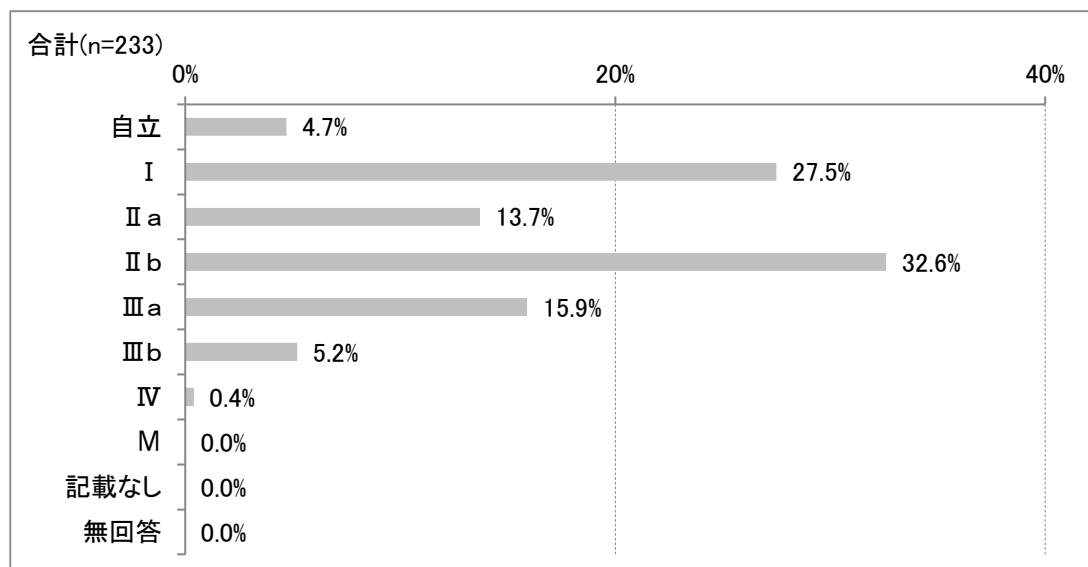
【障害高齢者の日常生活自立度】



(9) 認知症高齢者の日常生活自立度

認知症高齢者の日常生活自立度について、「Ⅱ b」が32.6%で最も多く、次いで「Ⅰ」が27.5%、「Ⅲ a」が15.9%となっています。

【認知症高齢者の日常生活自立度】

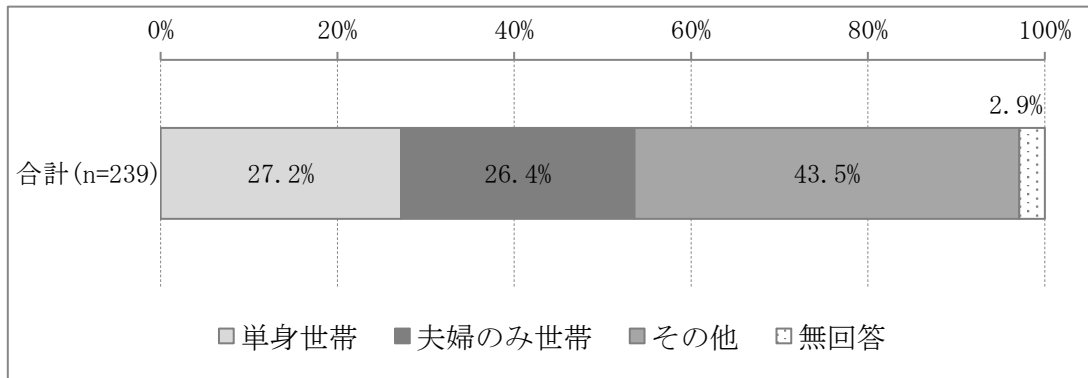


3. 基本調査項目（A票）

(1) 世帯類型

世帯類型について、「その他」が43.5%で最も多く、次いで「単身世帯」が27.2%、「夫婦のみ世帯」が26.4%となっています。

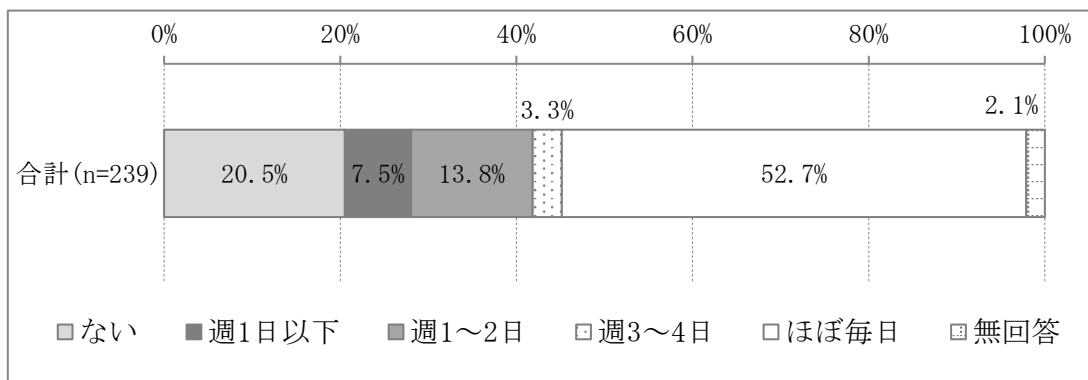
【世帯類型】



(2) 家族等による介護の頻度

家族等による介護の頻度について、「ほぼ毎日」が52.7%で最も多く、次いで「ない」が20.5%、「週1～2日」が13.8%となっています。

【家族等による介護の頻度】

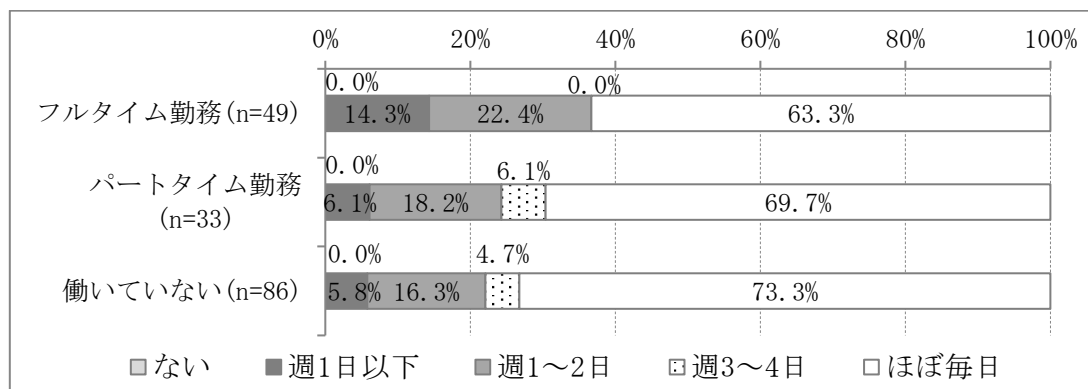


介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「ほぼ毎日」が 63.3%で最も多く、次いで「週1～2日」が22.4%、「週1日以下」が14.3%となっています。

「パートタイム勤務」では「ほぼ毎日」が 69.7%で最も多く、次いで「週1～2日」が18.2%、「週1日以下」「週3～4日」が6.1%となっています。

「働いていない」では「ほぼ毎日」が73.3%で最も多く、次いで「週1～2日」が16.3%、「週1日以下」が5.8%となっています。

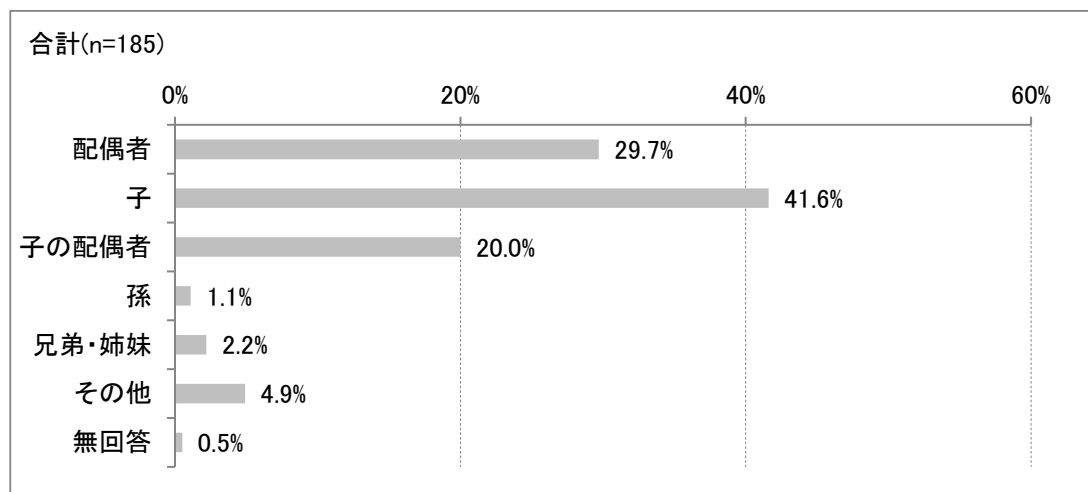
【就労状況別・家族等による介護の頻度】



(3) 主な介護者の本人との関係

主な介護者の本人との関係について、「子」が41.6%で最も多く、次いで「配偶者」が29.7%、「子の配偶者」が20.0%となっています。

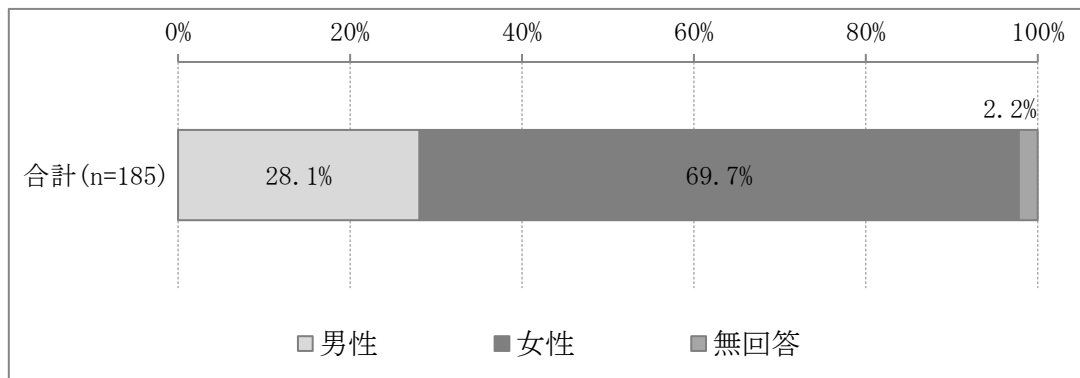
【主な介護者の本人との関係】



(4) 主な介護者の性別

主な介護者の性別について、「女性」が69.7%、「男性」が28.1%となっています。

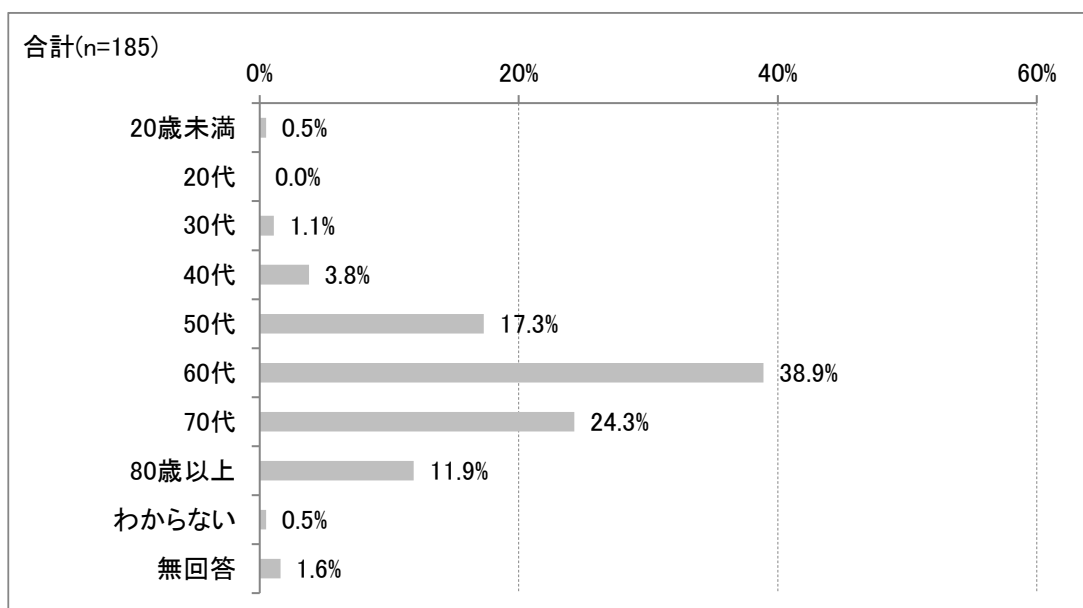
【主な介護者の性別】



(5) 主な介護者の年齢

主な介護者の年齢について、「60代」が38.9%で最も多く、次いで「70代」が24.3%、「50代」が17.3%となっています。

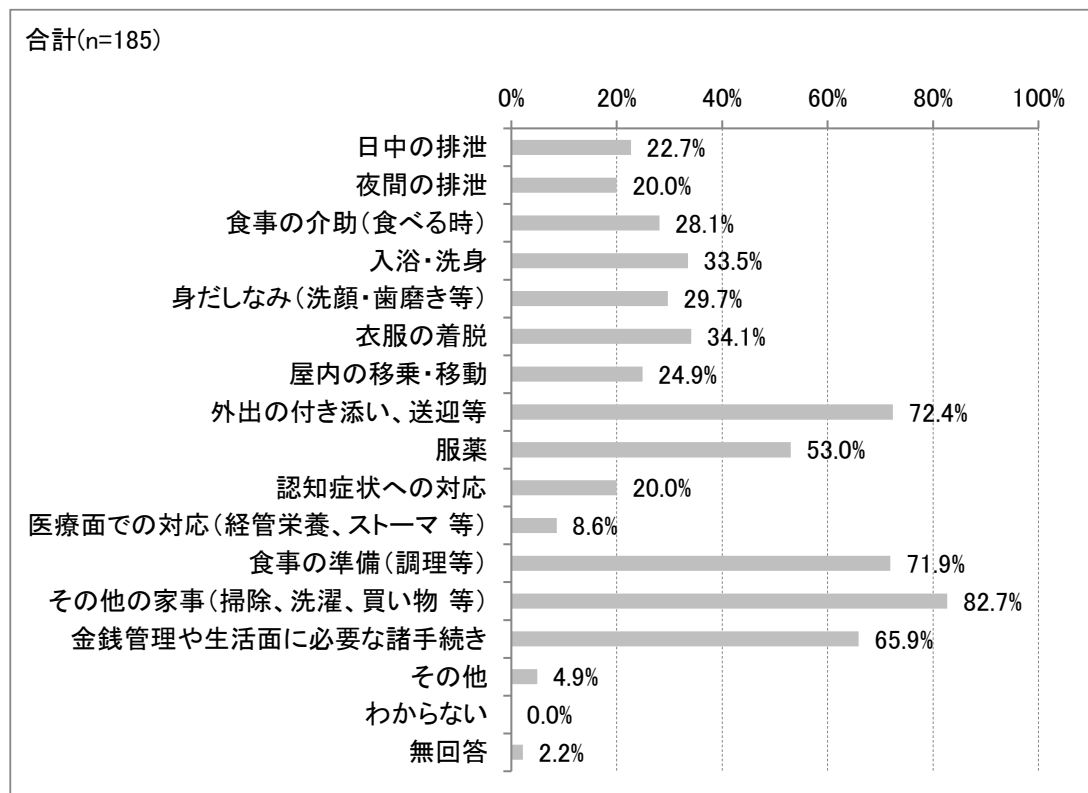
【主な介護者の年齢】



(6) 主な介護者が行っている介護

主な介護者が行っている介護について、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が82.7%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が72.4%、「食事の準備（調理等）」が71.9%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が65.9%となっています。

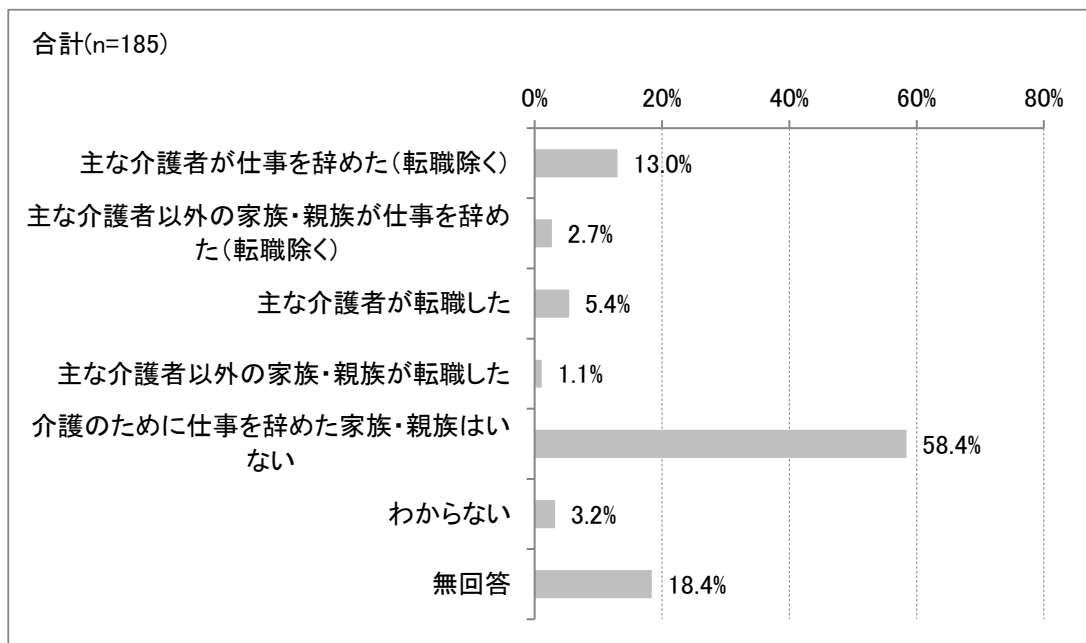
【主な介護者が行っている介護(MA)】



(7) 介護のための離職の有無

介護のための離職の有無について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が58.4%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が13.0%、「主な介護者が転職した」が5.4%となっています。

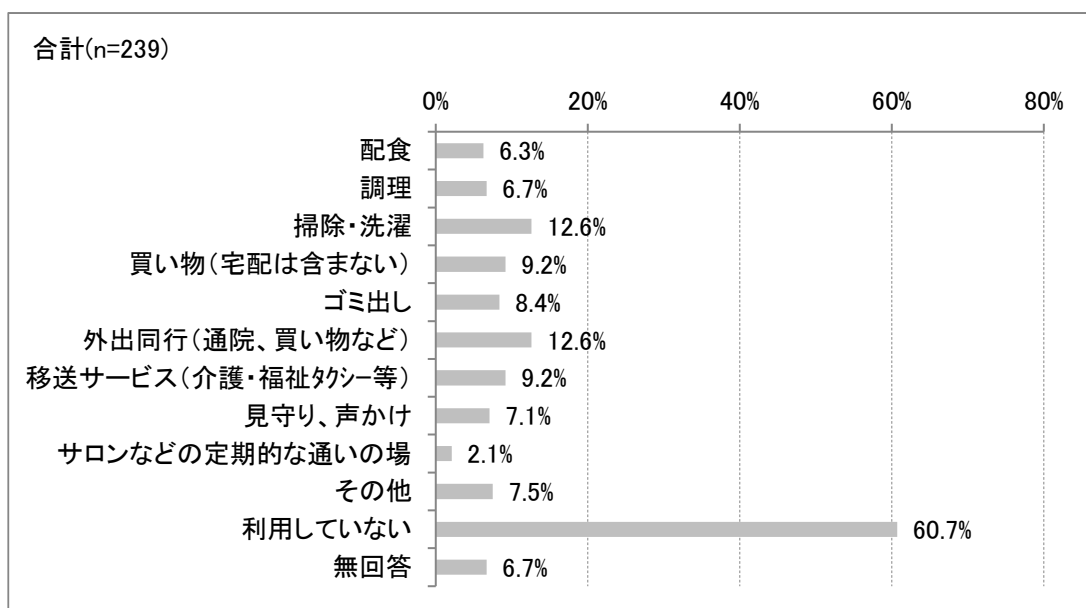
【介護のための離職の有無(MA)】



(8) 保険外の支援・サービスの利用状況

保険外の支援・サービスの利用状況について、「利用していない」が60.7%で最も多く、次いで「掃除・洗濯」「外出同行（通院、買い物など）」が12.6%となっています。

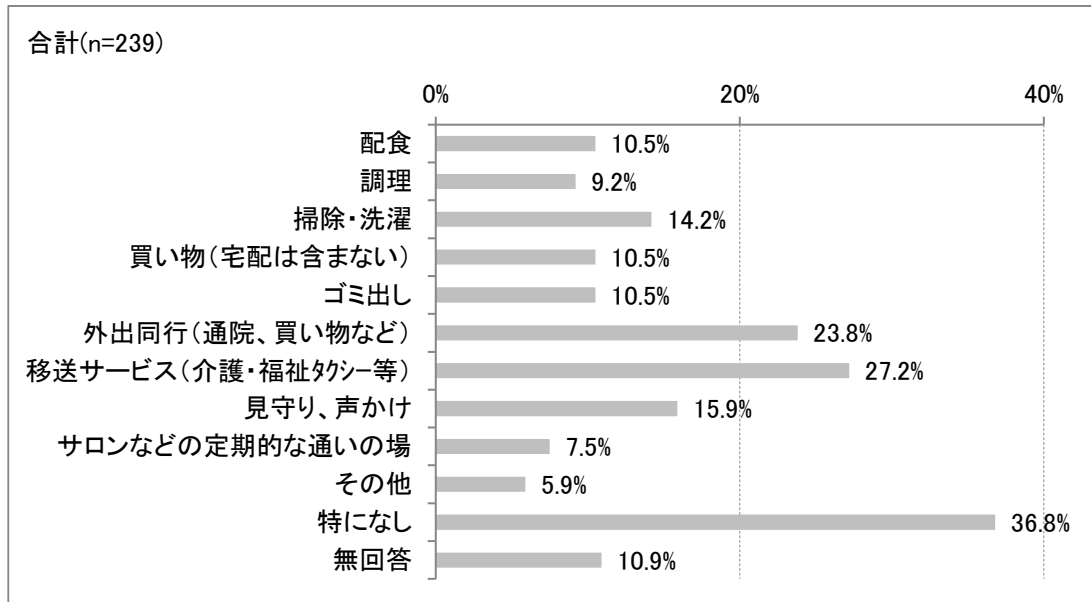
【保険外の支援・サービスの利用状況(MA)】



(9) 在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス

在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービスについて、「特になし」が36.8%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が27.2%、「外出同行（通院、買い物など）」が23.8%となっています。

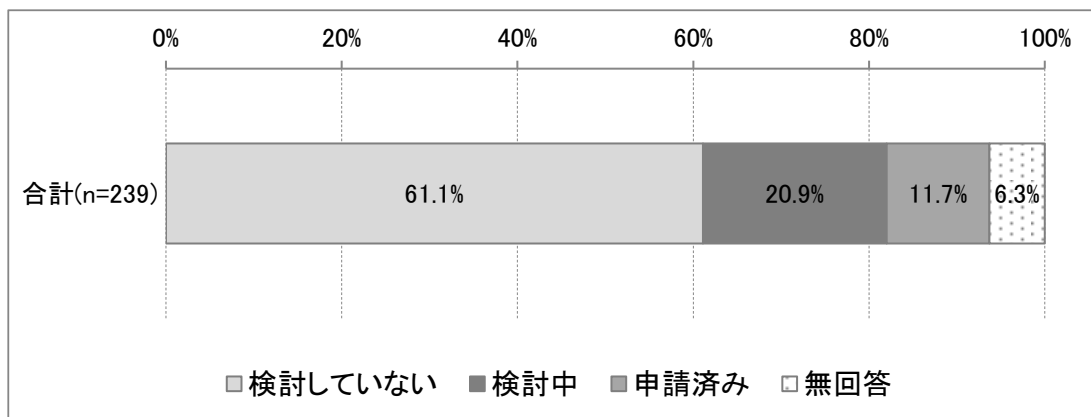
【在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス(MA)】



(10) 施設等検討の状況

施設等検討の状況について、「検討していない」が61.1%で最も多く、次いで「検討中」が20.9%、「申請済み」が11.7%となっています。

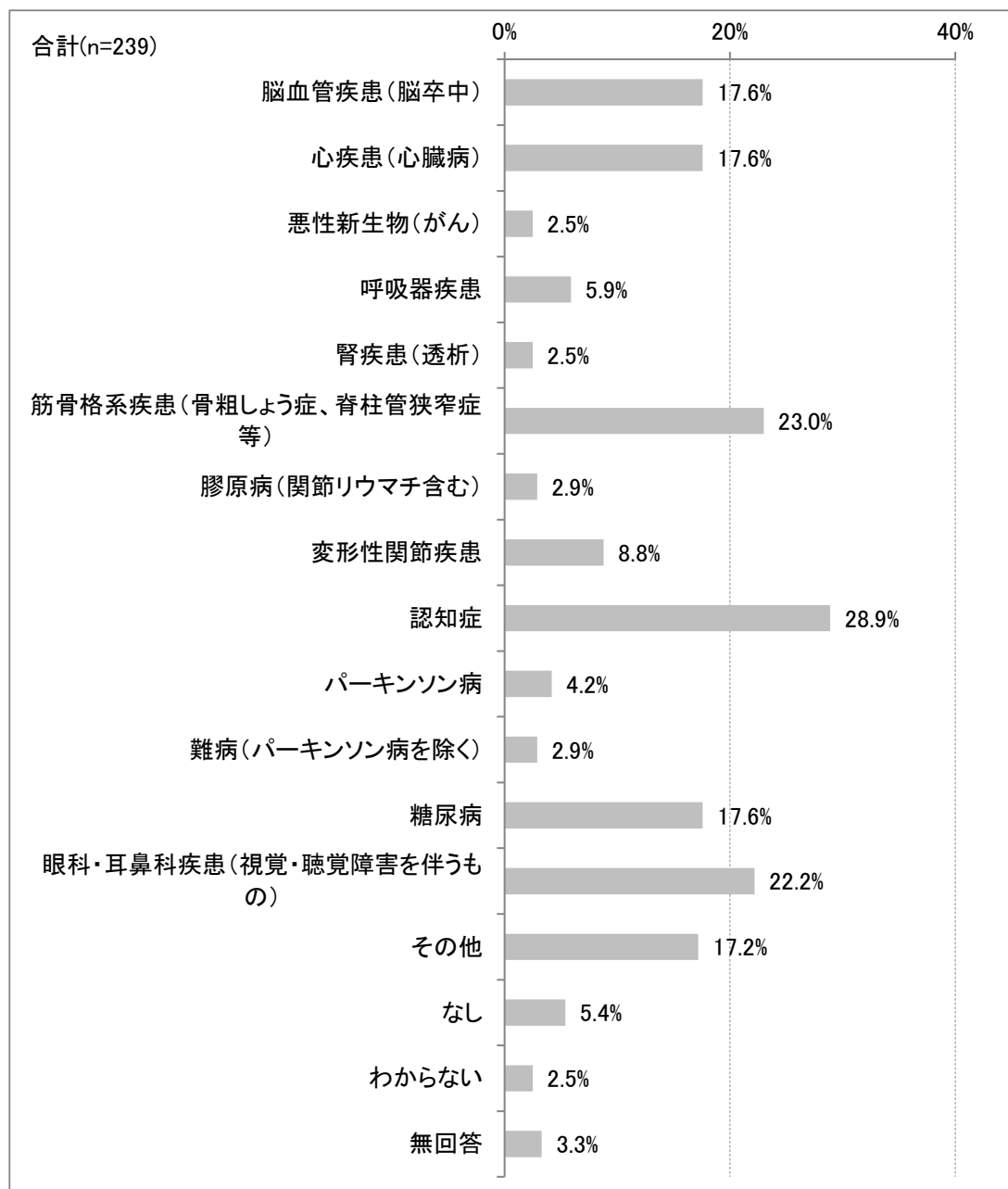
【施設等検討の状況】



(11) 本人が抱えている傷病

本人が抱えている傷病について、「認知症」が28.9%で最も多く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が23.0%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が22.2%となっています。

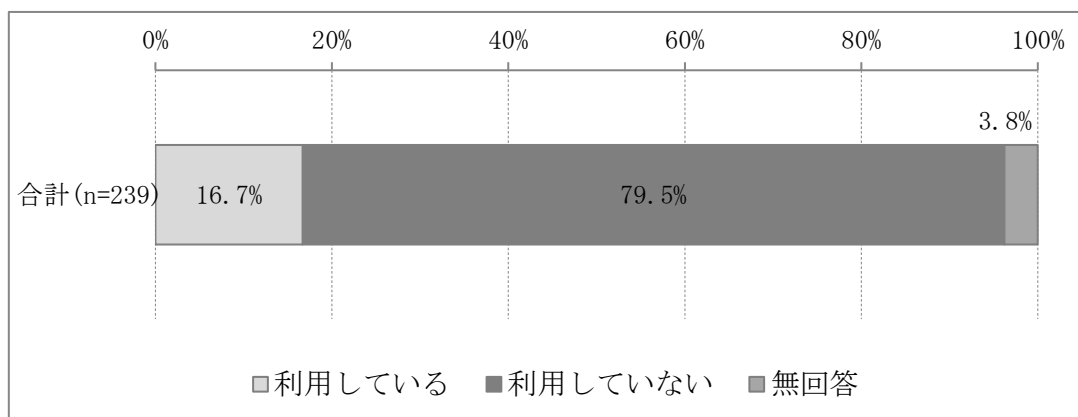
【本人が抱えている傷病(MA)】



(12) 訪問診療の利用の有無

訪問診療の利用の有無について、「利用していない」が79.5%、「利用している」が16.7%となっています。

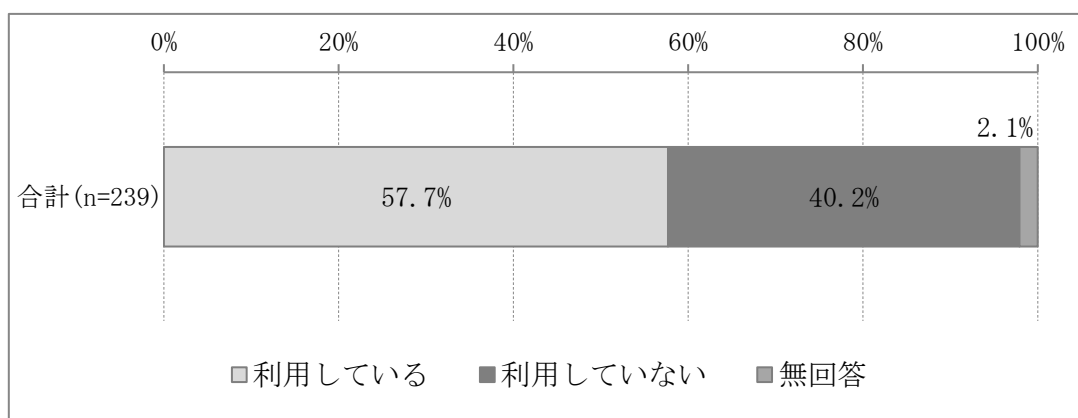
【訪問診療の利用の有無】



(13) 介護保険サービスの利用の有無

介護保険サービスの利用の有無について、「利用している」が57.7%、「利用していない」が40.2%となっています。

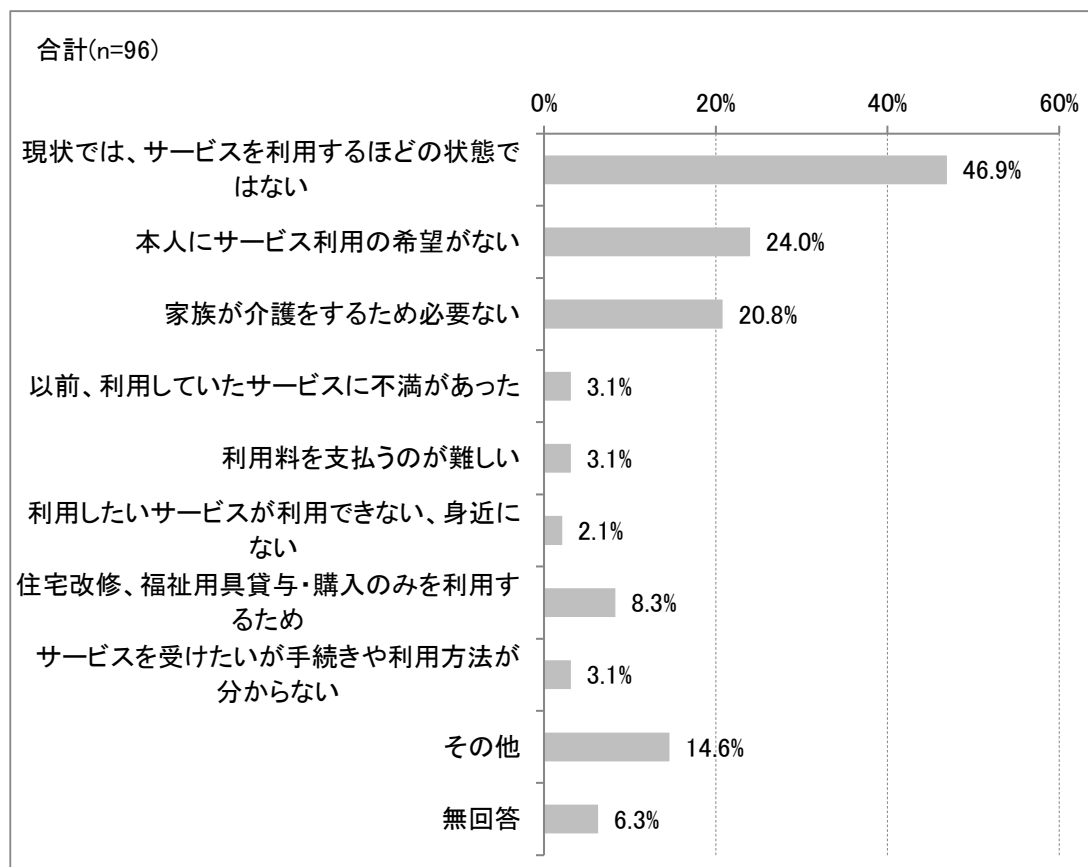
【介護保険サービスの利用の有無】



(14) 介護保険サービス未利用の理由

介護保険サービス未利用の理由について、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が46.9%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が24.0%、「家族が介護をするため必要ない」が20.8%となっています。

【介護保険サービスの未利用の理由(MA)】

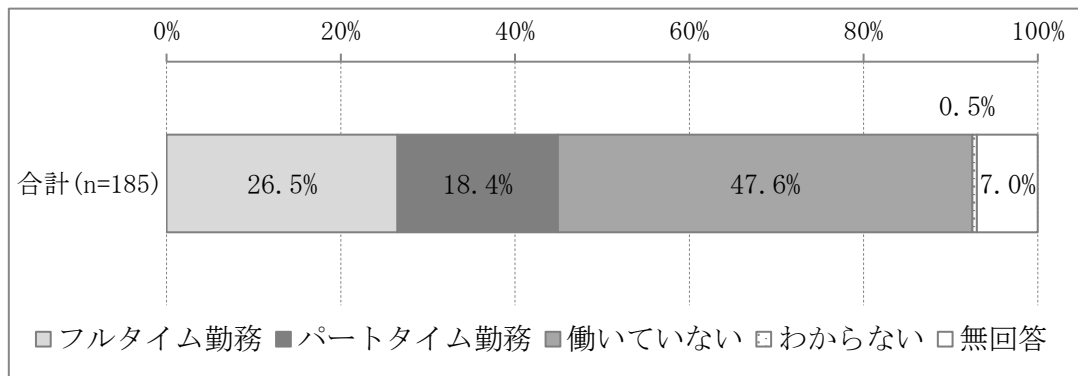


4. 主な介護者様用の調査項目（B票）

(1) 主な介護者の勤務形態

主な介護者の勤務形態について、「働いていない」が47.6%で最も多く、次いで「フルタイム勤務」が26.5%、「パートタイム勤務」が18.4%となっています。

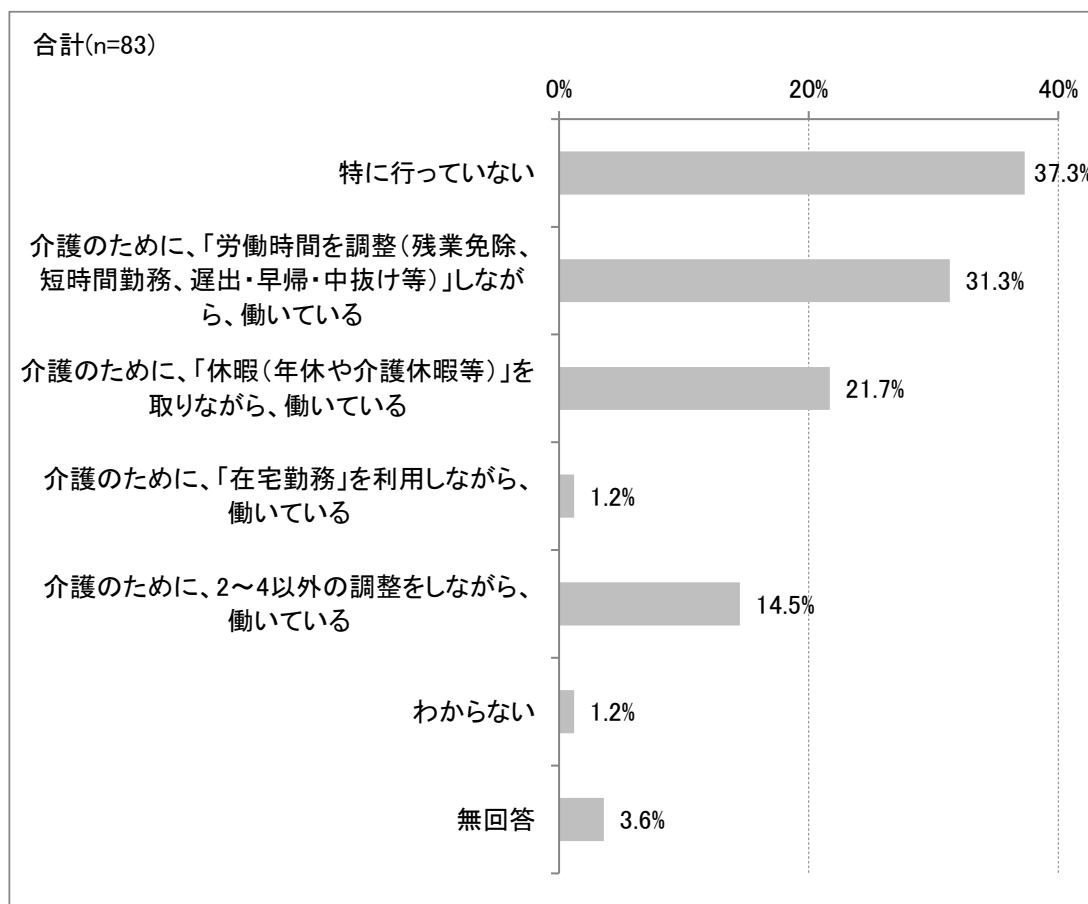
【主な介護者の勤務形態】



(2) 主な介護者の方の働き方の調整の状況

主な介護者の方の働き方の調整の状況について、「特に行っていない」が37.3%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が31.3%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が21.7%となっています。

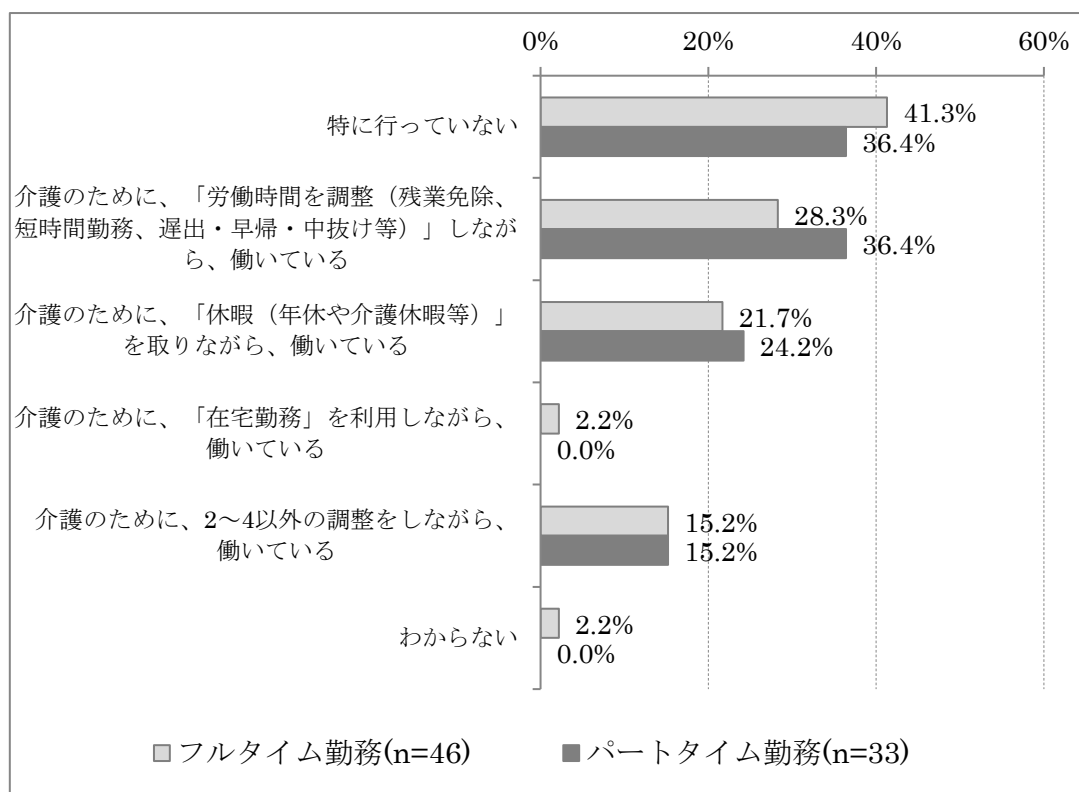
【主な介護者の働き方の調整状況(MA)】



介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「特に行っていない」が 41.3%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 28.3%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 21.7%となっています。

「パートタイム勤務」では「特に行っていない」「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 36.4%で最も多く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 24.2%となっています。

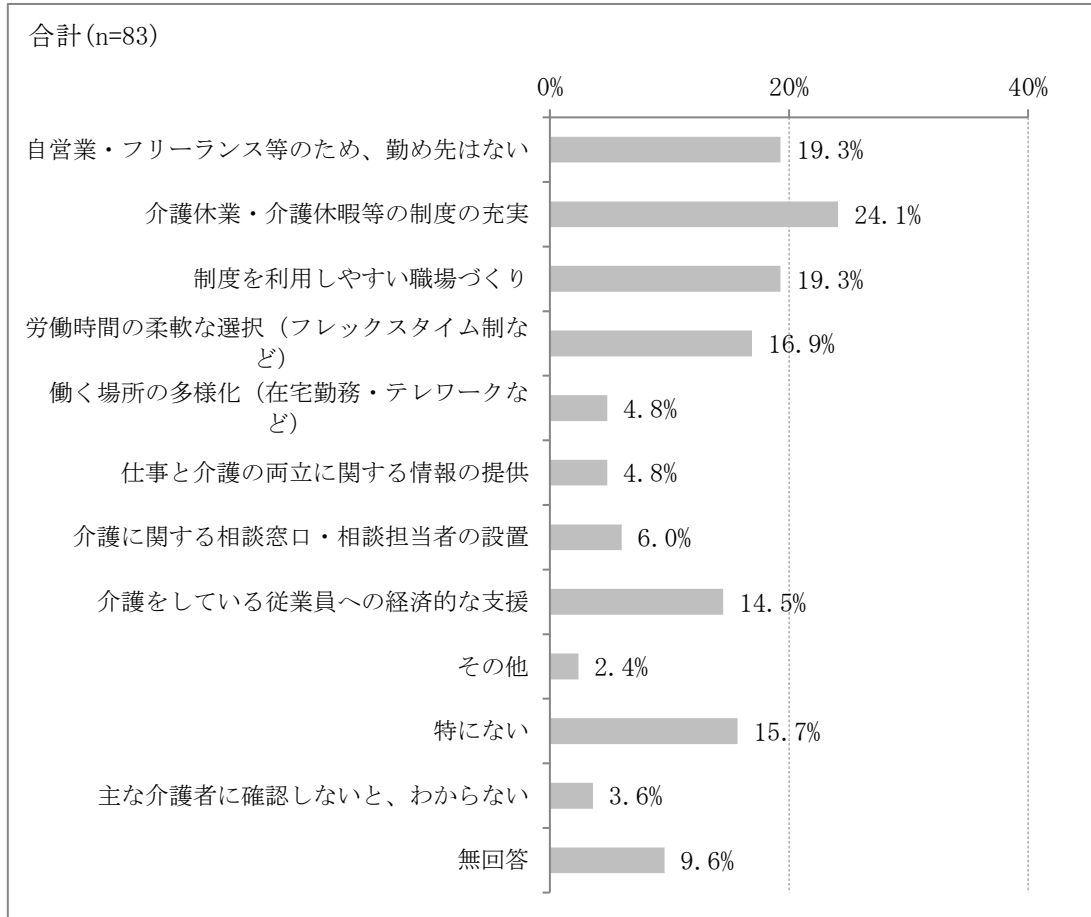
【就労状況別・介護のための働き方の調整】



(3) 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援

就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援について、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が24.1%で最も多く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」「制度を利用しやすい職場づくり」が19.3%となっています。

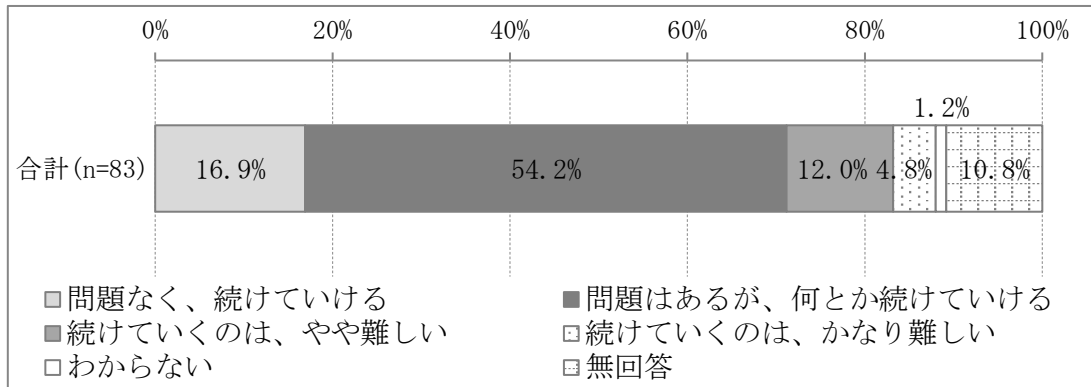
【就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援(MA)】



(4) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

主な介護者の就労継続の可否に係る意識について、「問題はあるが、何とか続けていける」が54.2%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が16.9%、「続けていくのは、やや難しい」が12.0%となっています。

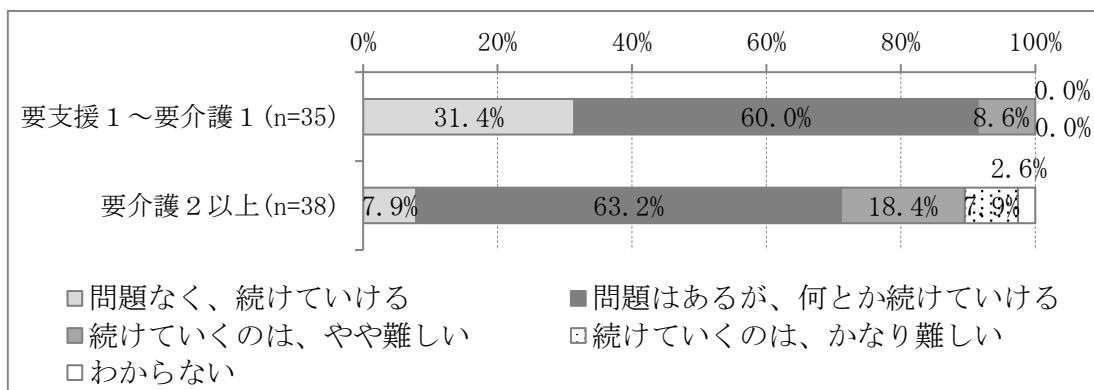
【主な介護者の就労継続の可否に係る意識】



要介護度別にみると、「要支援1～要介護1」では「問題はあるが、何とか続けていける」が60.0%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が31.4%、「続けていくのは、やや難しい」が8.6%となっています。

「要介護2以上」では「問題はあるが、何とか続けていける」が63.2%で最も多く、次いで「続けていくのは、やや難しい」が18.4%、「問題なく、続けていける」「続けていくのは、かなり難しい」が7.9%となっています。

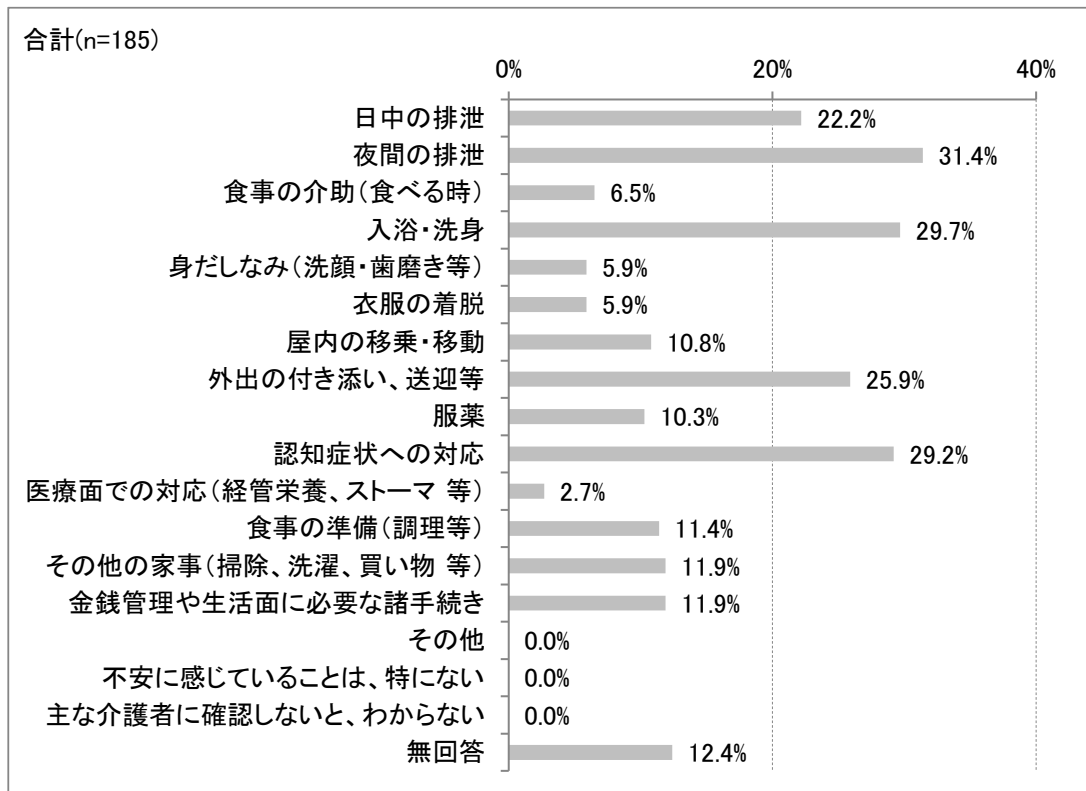
【要介護度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】



(5) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護

今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護について、「夜間の排泄」が31.4%で最も多く、次いで「入浴・洗身」が29.7%、「認知症状への対応」が29.2%となっています。

【今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護(MA)】

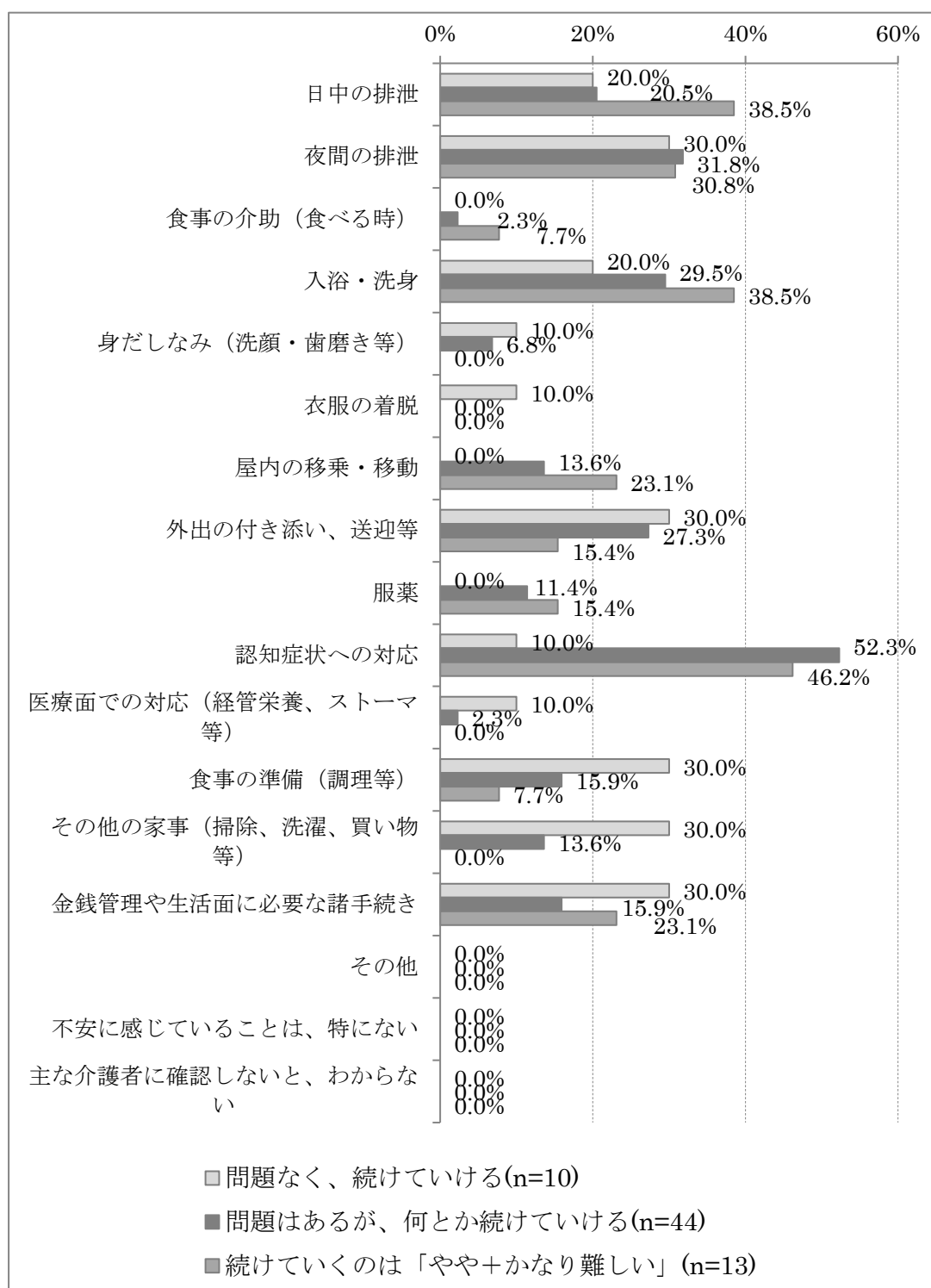


介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「夜間の排泄」「外出の付き添い、送迎等」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が30.0%で最も多くなっています。

「問題はあるが、何とか続けていける」では「認知症状への対応」が52.3%で最も多く、次いで「夜間の排泄」が31.8%となっています。

「続けていくのは「やや+かなり難しい」では「認知症状への対応」が46.2%で最も多く、次いで「日中の排泄」「入浴・洗身」が38.5%、「夜間の排泄」が30.8%となっています。

【就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】



Ⅱ 資料編

1. 在宅介護実態調査票



平内町 在宅介護実態調査

調査へのご協力のお願い

日頃から、町政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

平内町では、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しに向けて、平内町にお住まいの要介護認定を受けている方々を対象にアンケート調査を実施することとなりました。

本調査は、平内町において「高齢者が安心して自宅での生活を続けること」と「家族など介護者の方が仕事を続けること」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として実施させていただきます。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和4年12月

平内町長 船橋 茂久

本調査票記入後は、調査票を三つ折りにして同封の返送用封筒に入れ、
令和5年1月13日（金）までに投函してください。

【お問合せ先】

平内町 福祉介護課

電話 017-755-2114（内線 145）

記入に際してのお願い

1. この調査の対象者は、令和4年12月1日現在、要支援・要介護認定を受けられている、65歳以上の方です。
2. ご回答にあたっては調査の対象者についてお答えいただきますが、ご家族の方やご本人を担当しているケアマネジャーがご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されても結構です。
3. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。

介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態

介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

記入例

ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。

①. はい

2. いいえ

本調査に係る要介護認定データ等個人情報の取扱いについて

本調査票のご返送をもちまして、下記「個人情報の保護及び活用目的」にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

※同意されない方は、ご返送いただかなくて結構です。

○ 個人情報の保護及び活用目的

この調査は記名式で実施し、ご本人の性別や年齢、お住まいの地域などを明確にした上で、地域における課題や効果的な介護予防施策等の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、町が保有する要介護認定データ（認定調査、介護認定審査会のデータ）と突合し、本町における介護保険事業計画策定の検討の際の基礎資料としてのみ活用させていただきます。また、当該情報については、平内町個人情報保護条例に基づき、町で適切に管理いたします。



数字に○をしてください

A票：基本事項について

問1	現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(いくつでも○)
	<ul style="list-style-type: none"> 1. 調査の対象者 2. 主な介護者となっている家族・親族 3. 主な介護者以外の家族・親族 4. 調査の対象者のケアマネジャー 5. その他
問2	調査の対象者の世帯類型について、ご回答ください。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> 1. 単身世帯 2. 夫婦のみ世帯 3. その他
問3	調査の対象者は、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> 1. ない → 4ページ、問9に進んでください。 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない 3. 週に1～2日ある 4. 週に3～4日ある 5. ほぼ毎日ある
問4	問3で「2」～「5」と回答した方にお伺いします。調査の対象者を、主に介護している方は、どなたですか。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">1. 配偶者 <li style="width: 33%;">2. 子 <li style="width: 33%;">3. 子の配偶者 <li style="width: 33%;">4. 孫 <li style="width: 33%;">5. 兄弟・姉妹 <li style="width: 33%;">6. その他
問5	問3で「2」～「5」と回答した方にお伺いします。調査の対象者を、主に介護している方の性別について、ご回答ください。(1つだけ○)
	<ul style="list-style-type: none"> 1. 男性 2. 女性

問6	問3で「2」～「5」と回答した方にお伺いします。調査の対象者を、主に介護している方の年齢について、ご回答ください。(1つだけ○)																		
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 20歳未満</td> <td style="width: 33%;">2. 20歳代</td> <td style="width: 33%;">3. 30歳代</td> </tr> <tr> <td>4. 40歳代</td> <td>5. 50歳代</td> <td>6. 60歳代</td> </tr> <tr> <td>7. 70歳代</td> <td>8. 80歳以上</td> <td>9. わからない</td> </tr> </table>	1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳以上	9. わからない									
1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代																	
4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代																	
7. 70歳代	8. 80歳以上	9. わからない																	
問7	問3で「2」～「5」と回答した方にお伺いします。現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(いくつでも○)																		
	<p>【身体介護】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 日中の排泄</td> <td style="width: 50%;">2. 夜間の排泄</td> </tr> <tr> <td>3. 食事の介助（食べる時）</td> <td>4. 入浴・洗身</td> </tr> <tr> <td>5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）</td> <td>6. 衣服の着脱</td> </tr> <tr> <td>7. 屋内の移乗・移動</td> <td>8. 外出の付き添い、送迎等</td> </tr> <tr> <td>9. 服薬</td> <td>10. 認知症状への対応</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）</td> </tr> </table> <p>【生活援助】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">12. 食事の準備（調理等）</td> <td style="width: 50%;">13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き</td> </tr> </table> <p>【その他】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">15. その他</td> <td style="width: 50%;">16. わからない</td> </tr> </table>	1. 日中の排泄	2. 夜間の排泄	3. 食事の介助（食べる時）	4. 入浴・洗身	5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	6. 衣服の着脱	7. 屋内の移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎等	9. 服薬	10. 認知症状への対応	11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）		12. 食事の準備（調理等）	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き		15. その他	16. わからない
1. 日中の排泄	2. 夜間の排泄																		
3. 食事の介助（食べる時）	4. 入浴・洗身																		
5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	6. 衣服の着脱																		
7. 屋内の移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎等																		
9. 服薬	10. 認知症状への対応																		
11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）																			
12. 食事の準備（調理等）	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）																		
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き																			
15. その他	16. わからない																		
問8	問3で「2」～「5」と回答した方にお伺いします。ご家族やご親族の中で、調査の対象者の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(いくつでも○)																		
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）</td> </tr> <tr> <td>2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）</td> </tr> <tr> <td>3. 主な介護者が転職した</td> </tr> <tr> <td>4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した</td> </tr> <tr> <td>5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない</td> </tr> <tr> <td>6. わからない</td> </tr> </table>	1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	3. 主な介護者が転職した	4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した	5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	6. わからない												
1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）																			
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）																			
3. 主な介護者が転職した																			
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した																			
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない																			
6. わからない																			

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

●問9からは再び、全員が回答してください。

問9	現在、調査の対象者が利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも○)
1. 配食	
2. 調理	
3. 掃除・洗濯	
4. 買い物(宅配は含まない)	
5. ゴミ出し	
6. 外出同行(通院・買い物など)	
7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等)	
8. 見守り、声かけ	
9. サロンなどの定期的な通いの場	
10. その他	
11. 利用していない	

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

問10	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください。(いくつでも○)
1. 配食	
2. 調理	
3. 掃除・洗濯	
4. 買い物(宅配は含まない)	
5. ゴミ出し	
6. 外出同行(通院・買い物など)	
7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等)	
8. 見守り、声かけ	
9. サロンなどの定期的な通いの場	
10. その他	
11. 特になし	

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問11	現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(1つだけ○)
1. 入所・入居は検討していない	
2. 入所・入居を検討している	
3. すでに入所・入居申し込みをしている	

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問 12 調査の対象者が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(いくつでも○)

- | | |
|--|---|
| 1. <small>のうけっかんしつかん</small> 脳血管疾患 (脳卒中) | 2. <small>しんしつかん</small> 心疾患 (心臓病) |
| 3. <small>あくせいしんせいぶつ</small> 悪性新生物 (がん) | 4. <small>こきゅうきしつかん</small> 呼吸器疾患 |
| 5. <small>じんしつかん</small> 腎疾患 (透析) | 6. <small>きんこつかくけいしつかん</small> 筋骨格系疾患
(<small>こつそ</small> 骨粗しょう症、 <small>せきちゆうかんきょうさくしやう</small> 脊柱管狭窄症等) |
| 7. <small>こうげんびやう</small> 膠原病 (関節リウマチ含む) | 8. <small>へんけいせいかんせつしつかん</small> 変形性関節疾患 |
| 9. <small>にんちしやう</small> 認知症 | 10. <small>ぱーきんそんびやう</small> パーキンソン病 |
| 11. <small>なんびやう</small> 難病 (パーキンソン病を除く) | 12. <small>とうりやうびやう</small> 糖尿病 |
| 13. <small>がんか</small> 眼科・耳鼻科疾患
(<small>しかく</small> 視覚・ <small>ちやうかくしやうがい</small> 聴覚障害を伴うもの) | 14. <small>た</small> その他 |
| 15. なし | 16. わからない |

問 13 調査の対象者は、現在、訪問診療を利用していますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問 14 調査の対象者は、現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------|----------------------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
| | → 6ページ、問15に進んでください。 |

問 15

問 14 で「2」と回答した方にお伺いします。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

●ここからは、以下の指示に従って進んでください。

2 ページ、問 3 で「1」を選択された方
(ご家族などから介護を受けていない方)



質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。

2 ページ、問 3 で「2」～「5」を選択された方
(ご家族などから介護を受けている方)



7 ページ、
B票に進んでください。

B票：主な介護者の方について



数字に○をしてください

問 16 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つだけ○)

1. フルタイムで働いている
2. パートタイムで働いている
3. 働いていない
4. 主な介護者に確認しないと、わからない

9 ページ、
問 20 に進んでください。

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問 17 問 16 で「1」「2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(いくつでも○)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 18

問 16 で「1」「2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 19

問 16 で「1」「2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つだけ○)

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

●問 20 は再び、全員が回答してください。

問 20

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで○)

【身体介護】

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

【生活援助】

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

【その他】

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 15. その他 | 16. 不安に感じていることは、特にな |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票は全て(表紙も含みます)を3つ折りにして、同封している返信用封筒に入れ、令和5年1月13日(金)までに切手を貼らずに投函してください。

平内町在宅介護実態調査報告書

発行日 令和5年3月

発行 平内町 福祉介護課

住所 〒039-3393 青森県東津軽郡平内町大字小湊字小湊 63